

平成30年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月21日 午後04時30分～午後05時30分

| | | | |
|------|--------------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 小笠原警察署(2階講堂) | 出席者 | 協議会委員 4名 署長ほか 4名 |
|------|--------------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち交通係長、警備係長、捜査係長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 業務推進結果
 - (1) 情報セキュリティ及び警察装備品点検について
 - (2) 110番入電状況及び各種通報事案について
 - (3) 交通事故発生状況について
 - (4) レンタカー、レンタバイク、レンタサイクル事業者に対する交通事故防止の対策について
 - (5) 島嶼部向け防災講話の実施について
 - (6) 犯罪発生状況について
 - (7) 特殊詐欺発生と対策について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進について
 - (1) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進
 - (2) 重大交通事故の防止と安全で快適な交通社会を実現するための諸対策の推進
 - (3) 国際テロ対策等の推進及び地域実態に即した警察活動の推進
 - (4) 地域実態に即し地域住民に密着した警察活動の推進
 - (5) 犯罪抑止総合対策の効果的な推進
 以上の対策を説明し、「安全・安心な島小笠原」の実現のため、取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「高齢者の方が振り込め詐欺の被害にあったとの説明があったが、独居の高齢者をピンポイントに狙ったものなのか。」との質問があり、日頃からインターネットの通信販売を使用していたことで振り込んでしまったものと説明した。
- 2 委員から「おがさわら丸で発生した無賃乗船はどのようにして乗船したのか。」について質問があり、ツアー客に紛れて乗船したと説明した。
- 3 委員から「母島で車の鍵の抜き取り事案があったが、駐在の警察官がパトロールをしてくれて発生がなくなった。」との発言があった。
- 4 委員から「防犯カメラの設置は、犯罪発生の抑止力となるので引き続き協力依頼をしてほしい。」旨の要望があった。
- 5 委員から「パトカー、バイクの他に自転車等でこまめにパトロールをしてほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年02月26日 午後04時30分～午後05時30分

| | | | |
|------|--------------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 小笠原警察署(2階講堂) | 出席者 | 協議会委員 4名 署長ほか 4名 |
|------|--------------|-----|---------------------|

内 容

会議に先立ち、交通係長、警備係長、捜査係長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 前回会議以降の業務推進状況

(1) 110番の入電状況

(2) 交通事故発生状況等

二見港の共勝岸壁で上屋新築工事が始まり、一部駐車場が使用できなくなるためパトカーによる赤色灯点灯走行を実施し、路上駐車をしないように注意喚起するとともに、放置駐車車両に対しては、口頭で注意するなど路上駐車対策を推進した旨を説明した。

(3) 犯罪発生状況

(4) 特殊詐欺被害防止対策の推進状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進について

(1) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進

(2) 重大交通事故の防止と安全で快適な交通社会を実現するための諸対策の推進

(3) 国際テロ対策と各種災害対策等の推進

(4) 地域実態に即した警察活動の推進

(5) 犯罪抑止総合対策の効果的推進

以上の対策を推進していく旨を説明し、「安全・安心な島小笠原」の実現のための更なる取組のあり方について意見等を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

署長からの説明のとおり推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

1 委員から「シルバードライバーに対する交通安全講習の実施の有無についての質問があり、高齢者講習会実施時に、交通安全講習を実施している旨を説明した。

2 委員から「レンタバイクを利用する学生に対する安全対策は、どのようにしているのか。」という旨の質問があり、レンタバイク業者に対し、安全運転の指導を徹底した上で、利用客に対する安全指導を適切に行うよう指導している旨を説明した。

3 委員から「ロードレース大会前、夜間運転していたところ、路上で練習していたランナーに気付かなかった。ランナーに対する安全対策はどのようにしているのか。」という旨の質問があった。夜間練習者については蛍光チョッキ着用及び反射材を携行するよう主催者に依頼をすると説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月05日 午後04時30分～午後05時30分

| | | | |
|------|--------------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 小笠原警察署（2階講堂） | 出席者 | 協議会委員 5名 署長ほか 4名 |
|------|--------------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、各係長等の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 前回会議以降の業務推進状況
 - (1) 「110番の入電状況」
 - (2) 「交通事故発生状況」
協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第2回会議において出された「入港日の駐車対策をしてほしい。」旨の要望については、入港日に、駐車対策を実施し、駐車車両に乗車している場合は、駐車しないよう口頭で注意し、それ以外の車両に対しては、駐車しないように警告書を貼付して周知していること」を説明した。
 - (3) 「犯罪発生状況」
 - (4) 「特殊詐欺防止対策の推進状況」
 - (5) 「小笠原村総合防災訓練実施状況」

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進について
 - (1) 島民からの要望・相談に適切に対応し、信頼と協力が得られる警察活動の推進
 - (2) 重大交通事故の防止と安全で快適な交通社会を実現するための諸対策の推進
 - (3) 国際テロ対策と各種災害対策等の推進
 - (4) 地域実態に即した警察活動の推進
 - (5) 犯罪抑止総合対策の効果的推進
 以上の対策を推進し、「安全・安心な島小笠原」の実現に努めたい。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
駐車対策の推進について
二見港の共勝岸壁で上屋新築工事が始まり、一部駐車場が使用できなくなるため、路上駐車対策をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、防犯カメラの設置状況についての質問があり、個人事業者が設置したことを説明した。
- 2 委員から、「110番の内容について、どのように警察署に指令されるのか。」との質問があり、110番すると、警視庁指令センターから小笠原署に指令されると説明した。
- 3 委員から、清瀬交差点の改良と信号機のサイクル改良についてをお願いしたい。」旨の要望があったが、既に本部に改良上申をしている。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月26日 午後04時30分～午後05時30分

| | | | |
|------|--------------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 小笠原警察署(2階講堂) | 出席者 | 協議会委員 5名 署長ほか 4名 |
|------|--------------|-----|---------------------|

内容

会議に先立ち、各係長等の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の答申内容「店舗前道路等における駐車対策の強化」について、普段のパトロールにおいて、駐車車両を見かけた場合には、広報したり、車両を移動させる措置を取り、おがさわら丸の入港日には、パトロールの他に交通係員による駐車対策を行っている。

「防犯カメラ設置に向けた関係機関との協議を進めてほしい。」について、島のメインである船客待合所の設置に関して、施設を管理する小笠原支庁に働きかけたところ、「警察官のパトロールにより十分まかなえている。特別な理由がなければ、設置は難しい。」との意見であり、防犯カメラの設置は、警視庁の推進事項でもある。現在、島の事業者で設置を考えている方もいますので、官民にこだわることなく、防犯カメラの設置効果や有効性を説明するなどして、積極的に防犯カメラ設置推進を進めていく。

[業務報告]

前回会議以降の「交通事故発生状況」、「犯罪発生状況」、「特殊詐欺防止対策の推進状況」、「不発弾処理に伴う治安警備実施状況」等について報告した。

[諮問]

「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進について

[答申]

- 1 入港日の駐車対策をしてほしい。
- 2 歩道と車道の区別が分かりにくいので確認してほしい。

[意見・要望等]

- 1 委員から、「入港日に生協、小祝付近で駐車車両が見られるが、それ以外でも駐車しているのを駐車させないようにしてほしい。」との要望があった。「積極的にパトロールをして駐車車両に乗車している場合は口頭で注意し、それ以外の車両に対しては駐車しないよう警告書を貼付して駐車しないように周知しています。」と回答した。
- 2 委員から、「駐車車両があった場所で交通事故が発生した場合、駐車車両の運転手の責任になりますか。」との発言があったので「刑事責任は一概に全てを負わせることはできません。」と回答した。
- 3 委員から、「横断歩道等の白線が薄くなっているところがある。」との質問があり「警察で塗れるところは、塗るようにしていますが、道路管理者にも協力いただいてやっていただける分はやってもらうようにしたい。」と回答した。
- 4 委員から、「歩道が広いため車が歩道を通行していることがあり、宿泊しているお客さんが危ない。」旨の意見があった。「現場確認します。」と回答した。
- 5 委員から、「夏のフェスティバルの警備で内地から女性警察官の派遣されて安心しました。これからも派遣されるようお願いしたい。」との要望があった。「これからも要請していきたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 平成29年度 第1回 小笠原警察署協議会 議事概要 | | | |
|---|--------------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時 | 平成29年06月09日 午後04時30分～午後06時15分 | | |
| 開催場所 | 小笠原警察署 講堂 | 出席者 | 協議会委員 5名 署長ほか 4名 |
| 内 容 | | | |
| <p>会議に先立ち、各係長等の出席について各委員から了承を得た。また、会長、副会長の互選を行った。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 前回の答申内容「子供たちに対する交通安全教育を強化していただきたい。」を受けて、ちびっこクラブ、小笠原小・中学校において交通安全教室を開催し、通学時間帯における学童整理を行い、自転車で交差点の一時停止をしなかった子供たちに対し指導警告活動を実施した。</p> <p>[業務報告] 前回会議以降の「交通事故発生状況」、「犯罪発生状況」、「特殊詐欺防止対策の推進状況」、「不発弾処理に伴う治安警備実施状況」等について報告した。</p> <p>[諮問] 「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進</p> <p>[答申] 1 店舗前道路等における駐車対策を強化していただきたい。 2 防犯カメラ設置に向けた関係機関との協議を進めてほしい。</p> <p>[意見・要望等] 1 委員から、「海水浴場のシャワー室をパトロールしてほしい。」との要望があり、署長から、「警らの際には、積極的に見回るようにします。」と回答した。 2 委員から、「女性シャワー室を見回るのは、女性の方がやりやすいと思うのですが、女性の警察官はいないのですか。」との質問があり、署長から、「増員の要望を出していますが、引き続き要望していきます。」と回答した。 3 委員から、「夏休みシーズンになり観光客が増えると、レンタルバイク乗ったマナーの悪い観光客を見かけるので、注意してほしい。」との要望があり、署長から、「レンタル業者に対し指導を行っていきます。」と回答した。 4 委員から、「高齢者ドライバーに対する安全運転指導を行ってほしい。」との要望があり、署長から、「高齢者講習を行っていますが、引き続き行っていきます。」と回答した。 5 委員から、「母島郵便局付近の道路脇にある木が原因で少し見通しが悪くなっていますが、どこに相談したらいいですか。」との質問があり、交通係長から、「道路脇の木は、東京都小笠原支庁が管理しています。以前話を聞いてみたところ、御神木ということで、伐採などは難しいとのことでした。」と回答した。</p> | | | |
| その他 | 次回（平成29年度第2回）の会議は、平成29年9月下旬に開催予定とした。 | | |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 平成28年度 第4回 小笠原警察署協議会 議事概要 | | | |
|---|--------------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時 | 平成29年03月03日 午後04時00分～午後05時30分 | | |
| 開催場所 | 小笠原警察署講堂 | 出席者 | 協議会委員 4名 署長ほか 4名 |
| 内 容 | | | |
| <p>会議に先立ち、各係長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 前回「安全・安心な島小笠原に向けた諸対策を効果的に推進していただきたい。また、特に通学路頭における駐車対策を強化していただきたい。」旨の答申を受けた。</p> <p>[業務報告] 前回会議以降の「犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」等について報告した。</p> <p>[諮問] 「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進</p> <p>[答申] 「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策を効果的に推進していただきたい。また、特に子供たちに対する交通安全教育を強化していただきたい。</p> <p>[意見・要望等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員から、「通学路における駐車対策に取り組んでいただいた結果、駐車車両がなくなった分、子供たちが道いっぱいに広がって歩くようになってしまいました。事故防止のため子供たちの通学マナーについて、警察からも指導をしてほしい。」との要望があり、署長から、「通学路における交通街頭配置時に指導するとともに、新学期には交通安全教室を実施する予定です。」と回答した。 委員から、「島内の道路標識のポールが茶色に統一されて、標識自体が光るようになったことは、景観を重視する上ではとても有意義だと思います。ただ、一部でポールが視認しにくい場所があるので、何か工夫をしてほしい。」との要望があり、署長から、「現場を確認の上、対処します。」と回答した。 委員から、「前回もお話したのですが、春休みシーズンになりスクーターに乗りなれていない観光客がレンタルバイクに乗車することが考えられるので、事故防止の指導をお願いします。」との要望があり、署長から、「引き続きレンタル業者に対し指導を行っていきます。」と回答した。 | | | |
| その他 | 次回（平成29年度第1回）の会議は、平成29年6月下旬に開催予定とした。 | | |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 小笠原警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年01月17日 午後04時00分～午後05時30分

| | | | |
|------|----------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 小笠原警察署講堂 | 出席者 | 協議会委員 3名 署長ほか 4名 |
|------|----------|-----|---------------------|

内 容

会議に先立ち、各係長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回「道路上で遊具を利用している子供たちへの指導を強化していただきたい。」「ドライバーに対する交通指導取締りを強化していただきたい。」旨の答申を受けた。

[業務報告]

前回会議以降の「犯罪発生状況」、「交通事故発生状況」等について報告した。

[諮問]

「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進

[答申]

「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策を効果的に推進していただきたい。また、特に通学路頭における駐車対策を強化していただきたい。

[意見・要望等]

- 委員から「道路工事をしている場所において、誘導員がいない場合があるので、警察から指導してほしい。」との要望があり、署長から「道路使用許可を出す際には、必ず専門誘導員を配置するよう事業者には指導しています。引き続き、事業者へは指導を継続するとともに、誘導員の配置のない現場が確認でき次第、厳しく対処します。」と回答した。
- 委員から「街頭防犯カメラの設置を推進してもらっていますが、島内を巡回している村営バスにもドライブレコーダーの設置を促すよう働きかけをしてほしい。」との要望があり、署長から「関係機関と協議します。」と回答した。
- 委員から「春休みシーズンになると観光客が増え、その中にはスクーターを運転したことがない人もレンタルバイクに乗ることが考えられるので、安全運転の指導をお願いします。」との意見があり、署長から「観光客だけでなく、レンタル業者にもしっかりと指導をしていきます。」と回答した。
- 委員から「警察官やパトカーの姿を町で見かけることが多くなりました。姿を見せてくれるだけで防犯や交通安全につながるとお思いますので、これからもお願いします。」との要望があり、署長から「引き続き、街頭活動の強化に努めます。」と回答した。

その他

次回（平成28年度第4回）の会議は、平成29年3月下旬に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 平成28年度 第2回 小笠原警察署協議会 議事概要 | | | |
|--|---------------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時 | 平成28年10月05日 午後04時00分～午後05時30分 | | |
| 開催場所 | 小笠原警察署講堂 | 出席者 | 協議会委員 4名 署長ほか 4名 |
| 内 容 | | | |
| <p>会議に先立ち、各係長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 前回「高齢ドライバーに対する指導を強化していただきたい」旨の答申を受けた。</p> <p>[業務報告] 前回会議以降の「犯罪発生状況」、「交通事故発生状況と秋の全国交通安全運動の取組状況」、「災害時における関係機関との合同訓練実施状況」等について報告した。</p> <p>[諮問] 「安全・安心な島小笠原」に向けた諸対策の推進</p> <p>[答申] ・道路上で遊具を利用している子供たちへの指導を強化していただきたい。 ・ドライバーに対する指導取締りを強化していただきたい。</p> <p>[意見・要望等] ・委員から「小笠原村に車庫証明を導入することは可能ですか。」との質問があり、署長から「法律上の制度であり、警察の判断により導入できるものではありませんが、意見を参考として関係機関と協議可能な案件かを検討します。」と回答した。 ・委員から「交通量の少ない母島の子供たちは、交通量の多い内地に赴いた際に事故に遭う可能性があるので心配です。」との意見があり、署長から「子供に対する交通安全教室を実施するなど取組みを強化します。」と回答した。 ・委員から「シートベルト未着者への指導取締りを強化されているようですが、改善状況はどうですか。」との質問があり、署長から「シートベルト着率の統計はありませんが、警察官が現認する違反者は減少しています。」と回答した。</p> | | | |
| その他 | 次回（平成28年度第3回）の会議は、平成28年12月中旬に開催予定とした。 | | |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。